

# 安城市内景況調査結果 (平成25年10月～12月)

〈 緩やかに持ち直しは見られるが、消費税増税による懸念も 〉

1. 調査対象 対象企業数 会議所役員・会員事業所 67企業

2. 調査対象時期 平成25年10～12月期

(1)前年同期(平成24年10～12月)と比べた今期の状況

(2)今期と比べた来期(平成26年1～3月)の先行き見通し

3. 企業数内訳

	製造業	小売・卸業	建設業	サービス業	計
企業数	28	15	13	11	67
構成比	41.8%	22.4%	19.4%	16.4%	100.0%

〈全産業のDI〉

	前年同期比 (前 回)	前年同期比 (今 回)	来期の 見通し
業況判断	2.3	3.0	△1.5
売上高	13.6	9.0	△4.5
売上単価	△4.5	△13.4	△14.9
資金繰り	△2.3	△7.5	△16.4
借入難度	11.4	11.9	4.5
収益状況	△2.3	△9.0	△16.4
雇用人員	△27.3	△25.4	△20.9

安城市内の今期の業況判断DI※を詳しく見ると下表のとおり、3.0ポイントと上昇した。小売・卸業の業況判断DI・売上高DI・売上単価DIとも降下が著しいものとなった。

来期の業況判断DIについては、△1.5ポイントであり、売上高DI・売上単価DIも同様にマイナスとなり、消費税増税により先行き不透明な予想である。雇用人員DIは依然マイナスである。

凡例▶ 30以上 10を超える 10～△10 △10を超える △30以上

		全 産 業									
		製 造 業		小 売 ・ 卸 業		建 設 業		サ ー ビ ス 業			
前 年 同 期 対 比	業 況 判 断	3.0		7.1		△13.3		7.7		9.1	
	売 上 高	9.0		25.0		△13.3		△7.7		18.2	
	売 上 単 価	△13.4		△14.3		△20.0		△15.4		0.0	
	資 金 繰 り	△7.5		10.7		△13.3		△15.4		△36.4	
	借 入 難 度	11.9		28.3		6.7		0.0		△9.1	
	収 益 状 況	△9.0		0.0		△13.3		△23.1		△9.1	
	雇 用 人 員	△25.4		△17.9		△6.7		△53.8		△36.4	
来 期 の 見 通 し	業 況 判 断	△1.5		10.7		△13.3		0.0		△18.2	
	売 上 高	△4.5		7.1		△13.3		△7.7		△18.2	
	売 上 単 価	△14.9		△10.7		△20.0		△15.4		△18.2	
	資 金 繰 り	△16.4		3.6		△26.7		△23.1		△45.5	
	借 入 難 度	4.5		17.9		0.0		△7.7		△9.1	
	収 益 状 況	△16.4		0.0		△13.3		△30.8		△45.5	
	雇 用 人 員	△20.9		△14.3		△6.7		△46.2		△27.3	

※DIとは、「ディフュージョン・インデックス」(景気動向指数)の略で、各調査項目について「増加」(好転、やや好転)した企業割合から、「減少」(やや悪化、悪化)した企業割合を差し引いた値です。例えば、売上で「増加」25%、「不変」60%、「減少」15%の場合のDIは、25-15=10となります。

今後も、四半期ごとに景況調査を実施いたしますので、ご協力の程よろしくお願いたします。  
なお、詳しい指標は、当所ホームページの「景況調査」のページをご覧ください。